

令和4年2月10日発行

演劇・映画の専門図書館

松竹大谷図書館ニューズレター

No. 287(2022年2月)

■ミニ展示「没後50年 新派俳優・伊志井寛の佇まい」関連資料のご紹介

現在、当館では所蔵資料ミニ展示「没後50年 新派俳優・伊志井寛の佇まい」を3月2日まで開催しています。新派の舞台のみならず、映画やテレビドラマでも活躍した伊志井寛の関連資料は多岐に渡ります。今回は、その中から映画資料をご紹介します。



写真は、伊志井寛が出演した映画の台本です。左は『呪いの笛』昭和33[1958]年8月3日公開（歌舞伎座）。右は『結婚式・結婚式』昭和38[1963]年7月13日公開（松竹大船）です。いずれもスチール写真とともに展示しています。

『呪いの笛』は、歌舞伎でもおなじみの『真景累ヶ淵』をアレンジした作品です。伊志井寛の師匠である新派の初代

喜多村緑郎が、米寿にして初めて映画に出演したことが話題となりました。この作品は、伊志井寛演じる旗本の山上十兵衛が、喜多村緑郎演じる強欲な按摩の房市に借りた金の催促に困って切り殺した事件が発端となる怪談時代劇です。

スペースの関係上、完成台本とスチール写真のみの展示となっていますが、当館では、同作品のポスターやプレスシート、そして【映画スクラップブック】も2冊所蔵しています。

当館の【映画スクラップブック】は、松竹映画について、公開当時、新聞や雑誌などに掲載された紹介記事を作品ごとにスクラップ帳に貼り込んだ資料のことで、昭和20年代の作品から現代の作品に至るまで、約4,000冊のスクラップブックを所蔵しています。撮影現場でスチールカメラマンが撮影した写真なども貼り込まれており、撮影当時の様子やロケ風景を伺い知ることが出来ます。



【映画スクラップブック】に貼り込まれた新聞記事では、怪談物の好きな喜多村の映画初出演が決まると「オヤジが出るなら僕たちもぜひ一緒に出たい」と、新派の重鎮の初陣に、伊志井寛や同じく新派の大矢次郎も出演することになったと伝えていきます。また、新派入団以前に若手映画スターとしても活躍した伊志井寛とは違い、88歳で映画初出演となった喜多村緑郎は、撮影開始のかけ声「ヨーイ、スタート」では気分が乗らず、「幕が開きますよ」と言ってもらったり、カメラに向かってセリフをいうことに戸惑ったりして

目次:

ミニ展示「没後50年 新派俳優・伊志井寛の佇まい」関連資料のご紹介	1-2
歌舞伎座筋書に【松竹大谷図書館の名品】第2回が掲載されています	2
寅年に「寅さん」の台本を読んでみませんか？	2
新着資料案内	3
新規登録資料案内	3
資料提供	3
公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い	3
松竹大谷図書館 ご来館予約のお願い	4
休館のお知らせ	4
利用案内	4

いる、というような記事もみられます。新派の名優たちの映画での逸話を知ることができる貴重な資料です。

この【映画スクラップブック】は展示していませんが、当館閲覧室にて手にとってご覧いただけます。

また、今回の所蔵資料展示「没後50年 新派俳優・伊志井寛の佇まい」のお知らせを、劇団新派のホームページ、松竹歌舞伎会報誌『ほうおう』2022年3月号に掲載いただきました。劇団新派は昨年「十月新派特別公演」にて、令和3年度(第76回)文化庁芸術祭賞 演劇部門の芸術祭大賞を受賞しました。受賞作『太夫さん』は昭和30年、花柳章太郎らによって初演された北條秀司の名作で、劇団新派の宝物のような作品です。

今回の展示でも、伊志井寛が出演した昭和33年5月新橋演舞場上演の『太夫さん』の舞台写真を展示しております。こちらも合わせてお楽しみください。

所蔵資料展示「没後50年 新派俳優・伊志井寛の佇まい」

展示期間:2022年 1/11(火)~3/2(水)

展示場所:松竹大谷図書館 閲覧室

※現在、資料のご利用は前日までの予約制となっておりますが、展示はご予約なしでご覧頂けます。状況によっては、入室をお待ち頂く場合がございます。

※開館日につきましては、状況の変化にともない変更の可能性があります。随時当館のホームページをご確認ください。また、お電話でもご案内いたしますので、ご来館前にお問い合わせ下さい。

TEL 03-5550-1694(平日:10時より17時)

■歌舞伎座筋書に【松竹大谷図書館の名品】第2回が掲載されています

当館スタッフが執筆を担当する歌舞伎座筋書連載【松竹大谷図書館の名品】。本年1月より一年間にわたって毎月お届けする予定です。2月は「組上燈籠絵」をご紹介します。

「組上燈籠絵」は、江戸期から昭和初期まで広く流行した錦絵の一種で、絵の中のパーツを切り出して貼り合わせ、立体に組み立てて遊ぶ玩具絵です。当館は、歌舞伎に関する「組上燈籠絵」のコレクションを161枚(93作品)所蔵しています。今回の連載では「菅原天神記車引組上ケ五枚続」の組上燈籠絵を写真とともにご紹介しております。

組上燈籠絵は、当館のデジタルアーカイブ「組上燈籠絵」検索閲覧システムで閲覧できます。

▽「組上燈籠絵」検索閲覧システムはこちら

https://www.dh-jac.net/db/nishikie/search_shochiku.php

この組上燈籠絵は「芝居絵ペーパークラフト 組上燈籠絵復刻版「車引」」として商品化し、当館閲覧室と歌舞伎座一階お土産処木挽町で販売中ですので、実際に組み立てて遊ぶことができます。

また、当館閲覧室で組上燈籠絵復刻版「車引」の組上完成形を展示していますので、当館にお立ち寄りの際は、是非カード目録BOX上に展示してある組上燈籠絵にもご注目下さい。

他にも、寅年にちなんだ「新板飾立加藤清正虎狩の図」や「祇園祭禮債功記金閣寺の場四枚つづき」、「新板飾立一の谷の図」(『一谷嫩軍記』)、2月歌舞伎座で上演の「石橋」など、計5作品の複製組上完成形を展示しております。



当館閲覧室展示中の組上燈籠絵復刻版「車引」組上完成形

■寅年に「寅さん」の台本を読んでもみませんか? 『男はつらいよ』シリーズ台本ご紹介一

2022年は寅年です。「寅」といえば、現在もなお根強い人気を誇る映画『男はつらいよ』シリーズの「寅さん」の姿が思い浮かびますね。

当館は、1969年の第1作『男はつらいよ』から、50年の節目となる2019年に第50作目として公開された『男はつらいよ お帰り 寅さん』まで、全50作の台本を所蔵しております。いずれの作品も、準備稿、撮影稿、決定稿、そして完成台本など、各製作段階の台本を所蔵しています。寅年に是非、寅さんの台本を当館閲覧室で読んでみませんか?

当館の所蔵台本はWebOPACで検索できます。

▽「資料検索」はこちら

<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>



年末年始の休館中に閲覧室のテーブルに『男はつらいよ』シリーズ全50作の台本を並べてみました

新着資料案内

(ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いします)

新しく受入れた資料をご案内いたします

◆松竹系1月演劇公演資料		○ … 受入済み			
劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『一條大蔵譚 檜垣・奥殿』	○	○		
	『祝春元禄花見踊』	○	○		
	『春の寿 三番叟・萬歳』		○	○	○
	『邯鄲枕物語 繪清の夢』	○	○		
	『難有浅草開景清 岩戸の景清』	○	○		
新橋演舞場	『ブペル 天明の護美人間』	○		○	○
南座	『お種と仙太郎』	○		○	○
	『お祭り提灯』	○		○	○
	『有頂天作家』			○	○
松竹座	『お年賀 口上』				
	『藤娘』	○		○	
	『お祭り』				

◆他社演劇公演資料 (2021年11月-2022年1月) (順不同) 『BLUE RAIN』博品館劇場プログラム/『朗読劇黒蜥蜴 演劇博物館特別篇』早稲田大学小野記念講堂プログラム/『中村美律子と純烈の新春!初うた!!初笑い!!!』御園座プログラム/『JOHNNY'S ISLAND THE NEW WORLD』帝国劇場プログラム/『国立劇場第326回初春歌舞伎公演』国立劇場大劇場プログラム/『ガラスの動物園』シアタークリエプログラム/『さいたまゴールド・シアター 『水の駅』彩の国さいたま芸術劇場大ホールプログラム/『あーぶくたった、にいたった』新国立劇場小劇場プログラム/劇団俳優難民組合『絢爛とか爛漫とか』王子小劇場プログラム/Ammo THEATRICAL COMPANY『太陽は飛び去って』プログラム/風姿花伝プロデュース『ダウト 疑いについての寓話』シアター風姿花伝プログラム/城山羊の会『ワクチンの夜』三鷹市芸術文化センター星のホールプログラム/Nana Produce『莫逆の犬』シアタートップスプログラム/千葉雅子×土田英生舞台製作事業『徒花に水やり』ザ・スズナリプログラム/劇団ジャブジャブサーキット『サワ氏の仕業・特別編』こまばアゴラ劇場プログラム/青年団『東京の一日』アトリエ春風舎プログラム/パドックス定数『vitalsigns』サンモールスタジオプログラム/JACROW『パブリック・リレーション』

ズ』SPACE雑遊プログラム/温泉ドラゴン『続・五稜郭残党伝』すみだパークシアター倉プログラム/シス・カンパニー『ミネオラ・ツイングズ』スパイラルホールプログラム/名取事務所『女は泣かない』下北沢小劇場B1プログラム/名取事務所『4Arts4Live』下北沢小劇場B1プログラム

◆映画資料 (順不同) 『クレッシェンド 音楽の架け橋』ポスター、プレス、プログラム/『大怪獣のあとしまつ』ポスター、プレス、プログラム、台本

◆映画プログラム (順不同) 『アイム・ユア・マン 恋人はアンドロイド』『去年マリエンバートで 4Kデジタル・リマスター版』『ジュ・テーム・モワ・ノン・プリユ 4K完全無修正版』『お名前はアドルフ?』『さがす』『ノイズ』『地球外少年少女』『ゴーストバスターズアフターライフ』『鹿の王 ユナと約束の旅』『355』『Still Dream』布袋寅泰 情熱と栄光のギタリズム』『バイオハザード:ウェルカム・トゥ・ラクーンシティ』『前科者』『アダムス・ファミリー-2 アメリカ横断旅行!』『ブラックボックス:音声分析捜査』『コーダ あいのうた』『ハウス・オブ・グッチ』『コンフィデンスマンJP 英雄編』『スティルウォーター』『スパイダーマン:ノー・ウェイ・ホーム』『マークスマン』

◆演劇雑誌 (順不同) 『Confetti』Vol. 205/『あぜくら』2022年1月号/『えんぶ』2022年2月号/『ほうおう』2022年3月号/『ステージびあ』2022年1+2月号/『テアトロ』2022年2月号/『ミュージカル』2022年1月-2月号/『ラ・アルプ』2022年2月号/『演劇界』2022年3月号/『喝采』2022年4月/『芸劇BUZZ』Vol. 38/『御園座演劇図書館 Newsletter』Vol. 46/『国立演芸場公演ガイド』令和4年2月号/『嶋之巫だより』60号/『日本芸術文化振興会ニュース』2022年2月号/『日本照明家協会誌』2022年1月号

◆映画雑誌 (順不同) 『NFAJプログラム』No. 34/『SCREEN』2022年3月号/『TVガイド』2022年1/14号, 1/21号, 1/28号, 2/4号/『おとなのデジタルTVナビ』2022年3月号/『キネマ旬報』2022年2月上旬号, 2月下旬号キネマ旬報ベスト・テン発表特別号/『シナリオ』2022年2月号, 3月号/『シナリオ教室』2022年2月号/『ドラマ』2022年2月号/『ロケーションジャパン』2022年2月号/『映画テレビ技術』2022年2月号/『映画時報』2021年12月号/『映画秘宝』2022年3月号/『松竹[社報]』227号/『日経エンタテインメント!』2022年2月号/『文化通信ジャーナル』2022年1月号, 2月号/『友 Iwanami Hall』No. 397

新規登録資料案内

(順不同)

新しく受入れた資料をご案内いたします

『井上ひさしから、娘へ 57通の往復書簡』『3人のステージデザイナー』『江戸演劇史 上・下』『近代日本と能楽』『隨筆寄席風俗』『文人たちの寄席』『生きてゆく』『肢のない鳥 松永尚三作品集』『桜姫戯曲集』『観劇ノート集成 第一巻 昭和二十七・八・九年』『歌舞伎と日本人』『記憶のかけら2018 片岡愛之助の記録2018』『呐喊 映画記者持続と信義の思想』『シネマッド・ティーパーティ』『映画は死んだ世界のすべての眺めを夢見て 新版』『映画とエロティシズム3』『成瀬巳喜男の世界へ』『映画を愛した二人』黒沢明・三船敏郎『生きてく人の精いっぱい 人間・渥美清 壮絶ガン闘病と家族愛』『舟木一夫の青春賛歌 芸能生活50周年記念公式バイオグラフィ』『ひばり伝 蒼穹流瀆』『カッコいい女!』『人生で大切なことはみんな「寅さん」に教わった』『男はつらいよ』の幸福論 寅さんが僕らに教えてくれたこと』『ば化粧師』『演出家鈴木忠志 その思想と作品』『戦場から女優へ』『任侠の群像』『写楽・豊国大首名品展』『OSK FACE '91』『OSK FACE '93』『OSK FACE '94』『OSK FACE '95』『OSK FACE '96』『OSK FACE '97』『OSK FACE '98』『OSK FACE 2001』『Face ALL Stars Profile

2018』『Face ALL Stars Profile 2019』『再発見!くらしのなかの伝統文化7 芸能と日本人』『劇場建築とイス』『江戸つ仔のの太郎、芝居小屋へ行く』『越境する 翻訳・翻案・異文化交流 日仏演劇国際シンポジウム』『淡路人形浄瑠璃資料館所蔵資料目録2 浄瑠璃本』『劇団角笛創立50周年記念誌』『辰っあん 高橋辰雄追悼文集』『Love Letters 13th Anniversary』『Love Letters 14・15th Anniversary』『Love Letters 16th Anniversary』『歌舞伎絵巻めぐりえbook』『ものがたり街道 三十三所巡礼』『世界の名画&名優大全集』『昭和の太陽石原裕次郎』『美空ひばりメモリアル・フォーエヴァー』『加山雄三全仕事』『山田洋次の原風景 時代とともに』『四月物語』『視聴覚機器ハンドブック '92版』『1992年視聴覚教育賞記録論文集』『1991年視聴覚教育賞記録論文集』『視覚教育30周年記念研究大会』『文部省選定教材映画等目録年報 平成3年度』『戦後演劇の世界 大阪労演とその時代I 1949-1959』『新劇・輝きの'60年代 大阪労演とその時代II 1960-1969』『PASSION 蜷川幸雄舞台芸術の軌跡』『銀座通・道頓堀通』

資料提供 (2021年12月~2022年1月)

※許可を得た方のみ掲載しております

【出版】『歌舞伎特選DVDコレクション第61号』2021年12月15日アセット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に『青砥稿花紅彩画』初演の辻番付」を提供/『歌舞伎特選DVDコレクション第63号』2022年1月12日アセット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に『黙阿弥全集』を提供

【プログラム掲載】「寿初春大歌舞伎」2022年1月歌舞伎座『かふきのさうし』を提供

【上映】「ジェンダー・ギャップ映画祭」2021年12月4日~10日ユーロスペース 映画『浪華悲歌』を提供

公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ持続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）令和4[2022]年1月にご支援いただきました

法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社歌舞伎座
歌舞伎座サービス株式会社
歌舞伎座舞台株式会社
有限会社合同通信社
松竹株式会社
松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター
松竹音楽出版株式会社
松竹芸能株式会社
株式会社松竹サービスネットワーク
松竹ブロードキャスティング株式会社
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

個人（敬称略）

鈴木舟光

どうもありがとうございます

松竹大谷図書館 ご来館予約のお願い

開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性があります。

随時お電話でのご確認や、当館のHP、Facebookの更新をご確認下さい。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

当館は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館は「前日までの予約制」とさせて頂いております。

《現在のご利用について》（※2021年11月1日改定）

- 開館時間 10:00～17:00
- ご来館前日（※休館日を除く）までに、お電話でのご予約をお願い致します。
当日のご予約は、お席に空きがあった場合のみ承ります。
松竹大谷図書館 03（5550）1694（平日10時～17時）
- 展示はご予約なしでご覧頂けます。状況によっては、入室をお待ち頂く場合がございます。

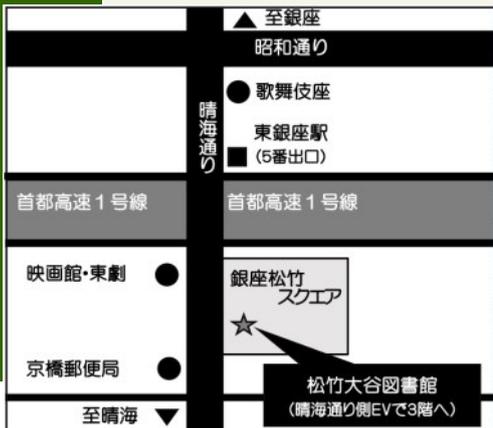
《ご予約について》

- ★10時から17時まで、1時間ごとに最大3時間までご予約頂けます。
- ★ご予約の際、お名前、人数、ご希望日時、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせ下さい。
- ★ご同伴者はお一人までで、出来るだけお一人での来館をお願い致します。
- ★一日のご利用冊数は、18冊まででお願い致します。
- ★資料は予約優先になりますので、ご利用頂けない場合もございます。

松竹大谷図書館資料検索：<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

詳しいご利用方法はこちら：<https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/211101.html>

令和4年3月3日（木）より
3月16日（水）まで
3月17日（木）より開館いたします
春期整理休館のお知らせ



- 利用案内●[開館時間]平日10:00～17:00/[休館日]土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します/[閲覧]館内閲覧のみ
- [入館料]無料/[コピーサービス] A4 1枚 白黒50円、カラー150円・B4 1枚 白黒100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります
- 資料検索●<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>
- 交通案内●東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分/東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分



編集・発行：公益財団法人 松竹大谷図書館
〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階
TEL:03-5550-1694
公式HP● <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>
公式Facebook● <https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>